

一般社団法人 日本専門医機構  
第5期第2回理事会 議事録

1. 開催日時 2022年7月15日(金) 16時00分～17時45分
1. 開催場所 日本専門医機構会議室(会場およびWEB会議)
1. 現在理事数 25名  
出席理事数 24名
- |      |             |             |             |
|------|-------------|-------------|-------------|
| 理事長  | 渡辺 毅        |             |             |
| 副理事長 | 角田 徹 (WEB)  | 齊藤 光江 (WEB) |             |
| 理事   | 浅井 文和       | 麻倉 未稀 (WEB) | 飯野奈津子 (WEB) |
|      | 井上健一郎       | 江口 英利 (WEB) | 岡田英理子 (WEB) |
|      | 金井 隆典 (WEB) | 釜菴 敏 (WEB)  | 木村 壯介 (WEB) |
|      | 今野 弘之 (WEB) | 鈴木 幸雄 (WEB) | 滝田 順子 (WEB) |
|      | 富山 憲幸 (WEB) | 名越 澄子 (WEB) | 福原 浩 (WEB)  |
|      | 古川 博之       | 松本 陽子 (WEB) | 宮崎 俊一 (WEB) |
|      | 森 隆夫        | 矢富 裕        | 渡辺 雅彦 (WEB) |
- ※(WEB)は「WEB会議システム」利用による(「WEB会議運用規則」第2条)
1. 現在監事数 3名  
出席監事数 3名
- |  |             |             |             |
|--|-------------|-------------|-------------|
|  | 相澤 孝夫 (WEB) | 兼松 隆之 (WEB) | 茂松 茂人 (WEB) |
|--|-------------|-------------|-------------|
1. 事務局  
欠席理事数 1名
- |    |      |
|----|------|
| 理事 | 北村 聖 |
|----|------|
1. オブザーバー  
新井 朋博(日本医師会生涯教育課)  
野口 裕輔(厚生労働省医政局医事課)  
遠藤 久夫(学習院大学経済学部長)

(全て五十音順/敬称略)

議事次第

- I. 自己紹介
- II. 第1回理事会(6月29日開催)議事録の確認
- III. 協議事項
  1. 委員会の統廃合および新設について
  2. 委員会の委員長候補について
  3. 専門医認定・更新部
    - (1) 機構専門医認定・更新二次審査について(内科)
  4. サブスペシャルティ部
    - (1) サブスペシャルティ領域専門研修プログラム 申請スケジュールについて
  5. その他
- IV. 報告事項
  1. 各種部門報告
    - (1) プログラム部
  2. 今後の理事会開催日について
  3. COI 申告書の提出依頼について
  4. 社員の変更について
  5. その他

16時00分、定刻に至り、理事長より挨拶の後、出席理事数の確認があり本理事会の成立を宣言し議事を開始した。

## I. 自己紹介

第5期第1回理事会に欠席であった理事から自己紹介と抱負が述べられた。

## II. 第1回理事会（6月29日開催）議事録の確認

渡辺理事長より、第1回理事会（6月29日開催）の議事録の確認が行われ、問題がある場合は申し出て頂くこととした。

## III. 協議事項

### 1. 委員会の統廃合および新設について

渡辺理事長より、第4期に設置されていた委員会の役割を整理し、「総務・規約委員会」を「総務委員会」に変更し「広告表示などに関する検討委員会」と「英文表記に関するワーキンググループ」の機能を統合すること、また、「検証検討委員会」を「将来構想委員会」に変更し、これまでの検討内容に加えて国際標準化、少子化対策、事務局体制、新規事業等についても検討する役割を担うこと、さらに「倫理委員会」を新設し「COI委員会」と「専門研修に関するハラスメント対策委員会」を統合したうえで懲罰問題も扱うこと、以上の統廃合案が提案され、承認された。

その他、兼松監事より、これまでの経緯を踏まえたいうで第5期理事会における新しい取り組みをアピールして欲しいとの要望が出された。

### 2. 委員会の委員長候補について

渡辺理事長より、今期委員会について以下に記載する委員長選定の方針が説明された後、各委員会の委員長および担当理事の候補者が示され、承認された。

委員長選定の方針は以下の通りである。

① 委員会に関しては、当機構の現在の課題と将来の方向性を考慮した再構成を行う。

② 委員長に関しては、今回新任理事が多数を占めるため、従来から当該領域に関与した経験を持つ非理事も登用する。

③ 非理事が委員長を務める委員会には理事会との協調のために担当理事を設置する。また、委員長が理事である場合でも必要に応じて相談役的な担当理事を置く場合がある。この場合、委員会の最終意志決定は委員長が担うべきもので、担当理事の役割は委員会の運営監視と理事会への説明責任者という位置づけで理事会における監事の役割に相当する。

④ 各領域には、委員長に補佐が必要な場合は副委員長、重点課題を検討するためのワーキンググループ（WG）長を適宜任命することができる。副委員長、WG、及び委員の選任は担当理事、理事長・副理事長と協議したうえで委員長が決定する。決定された名簿は理事会（8月の理事会を想定）の承認を必要とする。

⑤ 各領域の担当理事、委員長の選任は理事の希望アンケートを尊重するが、上記の方針から希望に添えないことがある。この場合、各領域の副委員長、WG責任者、委員の選任には希望アンケートを重視する。

⑥ 理事は少なくとも一つの領域の担当理事、委員長、副委員長、WG長または委員を必ず担当し、一方、一人の理事が担当する領域は原則として3領域以下とする。

その他、今期委員会の委員長に就任した新任理事から、これまでの委員会の議論の流れ、委員会の役割などについて、詳細な点を含め様々な質問が出され、それについては、渡辺理事長より、各委員会の重点項目等を示した議事概要等の提供を始め、前期委員長より今期委員長へ引継を行い、併せて事務局でもフォローしていくことが説明された。

### 3. 専門医認定・更新部

#### (1) 機構専門医認定・更新二次審査について（内科）

渡辺理事長より、機構の定めた認定基準に基づき学会の一次審査に合格した内科（2名）の専攻医について、委員会での二次審査の結果、機構認定専門医として新規認定したことが報告され、承認された。内科の2名はCOVID-19措置対象で修了要件を満たした者の追加申請である。

### 4. サブスペシャルティ部

#### (1) サブスペシャルティ領域専門研修プログラム 申請スケジュールについて

渡辺理事長および事務局より、2022年4月開始のサブスペシャルティ領域専門研修プログラムの申請関連スケジュールが提案され、承認された。また、今回初めてシステムを用いた申請を行うため、8月にシステム申請の説明会を行う予定であることが報告された。

なお、齊藤副理事長からは、各サブスペシャルティ領域側は既に申請を準備しているであろうことを前提にスケジュールの前倒しの提案もなされたが、渡辺理事長より、複数の基盤学会と関係するサブスペシャルティ領域学会などは、プログラムの調整を図る必要があるなどの理由により大幅な前倒しは容易ではない旨回答がなされた。

### 5. その他

複数の理事から、主にサブスペシャルティ領域の募集、認定、当機構の扱う範囲等に関するもの、専門研修プログラムにおけるシーリングに関する様々な質問、意見が出され、渡辺理事長からも、サブスペシャルティについての基本概念は専門研修細則を参照のうえ、今後も本理事会における活発な議論を望む見解が示された。これらの質疑応答、議論を受けて、広報を担当する浅井理事より、新任理事を主な対象として、日本専門医機構の役割や課題などについて包括的に説明する講習会を開催することが提案され、了承された。

理事からは、研修会の録画を残し、繰り返し視聴できるようにしてほしいとの要望が出された。

## IV. 報告事項

### 1. 各種部門報告

## (1) プログラム部

渡辺理事長より、7月8日に開催された「全国知事会医師養成に係るワーキングチーム幹事会」に理事長と事務局長が出席し、2023年度の専門研修プログラムのシーリングについて、シーリングは厚生労働省の医師需給分科会が2018年から議論を行い、連携プログラムが2020年度から始まったこと、医師の分布は初期研修の問題から医療政策の問題として扱われるようになってきていることから厚労省が立案し地域医療・定員問題検討委員会で効果検証していく必要があること等の説明後、意見交換を行ったことが報告された。

複数の理事から、医師の地域偏在、診療科偏在の是正にむけて日本専門医機構が担うべき役割についての質問が出され、二次医療圏における医師の適正数についての議論が必要ではないか、地域偏在や診療科偏在をテーマにして議論すべき等の意見を含めた意見交換が行われた。

## 2. 今後の理事会開催日について

渡辺理事長より、第5期理事会の開催日が提示された。

## 3. COI 申告書の提出依頼について

渡辺理事長より、理事に対して、COI申告書の提出が改めて依頼された。

## 4. 社員の変更について

渡辺理事長より、日本医師会、日本がん治療認定医機構から社員の代表者変更の届出があったことが報告された。

## 5. その他

渡辺理事長より、当機構の理事もしくは監事の肩書きをもって機構に関する講演等を行う場合は、事前に事務局に連絡し、講演後に理事会で報告するよう依頼された。

## V. その他

渡辺理事長より、委員会等の運営における意思疎通を円滑に進めるため、理事・監事の連絡先を提供いただきたいとの依頼がなされた。

また、理事より6月29日開催の定時社員総会についての内科学会からの申入書について確認がなされ、事務局より確認および対応中であることが説明された。

## 本理事会での決定事項

- ・「総務・規約委員会」を「総務委員会」に変更し、「広告表示などに関する検討委員会」および「英文表記に関するワーキンググループ」を統合することを承認した。
- ・「検証検討委員会」を「将来構想委員会」に変更することを承認した。
- ・「倫理委員会」を新設し、「COI委員会」および「専門研修に関するハラスメント対策委員会」を統合することを承認した。

- ・第5期の各委員会の委員長および担当理事を承認した。
- ・機構の定めた認定基準に基づき学会の一次審査に合格した内科（2名）の専攻医について、委員会での二次審査の結果、機構認定専門医として新規認定したことを承認した。
- ・2022年4月開始のサブスペシャリティ領域専門研修プログラムの申請関連スケジュールを承認した。


今後の会議予定

- ・第5期第3回理事会 2022年8月19日（金）16時00分～18時00分


以上


以上をもって、本日予定された議事を終了し、17時45分に散会した。この議事内容を明確にするため、この議事録を作成し、定款第33条第2項の規定に従い、出席した代表理事および監事が記名押印する。


2022年7月15日


理事長 渡辺 毅   
渡辺 毅

副理事長 角田 徹   
角田 徹

副理事長 齊藤 光江   
齊藤 光江

監事 相澤 孝夫   
相澤 孝夫

監事 兼松 隆之   
兼松 隆之

監事 茂松 茂人   
茂松 茂人

